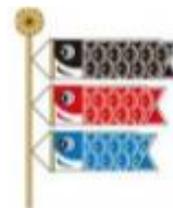


令和6年度4・5月号



らいぶらいーにゅーす

しりつひがしみやしたしょうがっこうとしょかん
さいたま市立東宮下小学校図書館

かわいい1年生を迎えて1学期が始まりました。大型連休も終わって、いよいよ学校生活も本格的に活動が始まりますね。今年度も児童の皆さんがたくさんの本と出会えるように、学校図書館も応援していきます。

「本の城」と「本のワンダーランド」



東宮下小学校には「本の城」と「本のワンダーランド」という2つの学校図書館があります。大きさは、どちらもだいたい教室一個分と同じです。「本のワンダーランド」には、主に1・2年生むけの絵本、幼年童話、知識の本があります。ゆっくりくつろいで本が読めるようにたたみの部屋になっています。3年生以上も利用できます。

「本の城」には、中学年向けの本から（一部）一般書があります。2つの図書館の本をあわせるとおよそ8900冊になります。

「東宮下 本の城 本のワンダーランド」 5つのおやくそく

1. しずかにします。
2. きれいなてで よみます。
3. ほんを たいせつにします。
4. ほんを もとのばしょに もどします。
5. かえすひを まもります。



◆◇◆◇ オリエンテーション ◆◇◆◇

4月の3週目にすべての学年でオリエンテーションを行いました。学校図書館の利用方法や本の並び方などの確認をして貸出が始まりました。マナーを守って、みんなで気持ちよく学校図書館を利用しましょう。わからないことは、いつでも司書にきいてくださいね。（今年度も引き続き片野が司書を務めます。よろしくお願ひします。）

としょいいんかい 図書委員会



4年生～6年生の13名で活動を進めていきます。1年間よろしくお願ひします。

全校の児童の皆さんに学校図書館にあるいろいろな本をたくさん読んでもらひ、本を好きになつてもらえるように、休み時間の貸出や返却、本の配架の当番の仕事をしちゃんと行っただけでなく、協力して工夫をしながら活動していきます。

まず、1年生におすすめの本を選び、紹介するポスターを作成します。5月の中頃には「本のワンダーランド」に掲示します。1年生の皆さん、ぜひそれを見て本を読んでみてくださいね。

がっこう ほん 《学校の本》



毎日通う学校。あたりまえになっている毎日の生活かもしれないけれど、本の中の学校をちょっとのぞいてみませんか。新しい発見があるかもしれませんよ。



『1ねん1くみの1にち』川島敏生／写真・文 アリス館(E)【ランド】

ある小学校の1ねん1くみの教室。朝の登校から下校までのにぎやかな1日の様子を、たくさんの写真と子どもたちのことばで紹介しています。みんなと同じところはあつかな？

『ライギョのきゅうしょく』阿部夏丸／作 講談社(913)【ランド】

ドーナツいけのライギョとタナゴの子どもはなかよし。きょうからそろってさかな学校の1年生です。それぞれライギョ学級とタナゴ学級にわかれてべんきょうします。ライギョのじかんわりは、ほとんどまいにち「きゅうしょくのたべかた」。そしてタナゴのじかんわりは「かくれんぼのやりかた」でした。



『ヨースケくん』那須正幹／作 ポプラ社(913)【城】

5年生になつたヨースケくんは1組になりました。担任の桑原俊子先生は転任してきたベテランの厳しい先生。クラス替えもあつたし、外山翼くんと光田昌美さんという転校生も入ってきました。のんびりやのヨースケくんの小学校生活にも友達のこと、家族のこと、気になることが次々におこります。

『6か国転校生ナージャの発見』キリー・ロバ・ナージャ／著 集英社(372)【城】

ナージャは両親の転勤で7歳の時から突然転校生人生が始まります。ロシア、日本、イギリス、フランス、アメリカ、カナダの6か国での学校生活は違ふこと連続！筆記用具がえんぴつだったりペンだったり。教室の座席も一人掛けだったり、5～6人で向かい合つていたり。小中学校を毎年違ふ国の現地校で、4つの言語で学ぶことになつたナージャの転校生生活を追体験してみましよう。あなたはどの国の学校で学んでみたいですか？



【城】→「本の城」にあります。【ランド】→「本のワンダーランド」にあります。